

19.11.4 朝日

にぎわい最高潮

呉の秋祭り

呉港を囲む呉市の古い町々で3日、秋の例大祭が執り行われた。9月の秋分の日から毎週末、神の警護役「やぶ」が町を賑わせてきた祭りの季節はこの日、終わりを迎えた。

呉浦と称される旧市の総氏神・亀山神社の小宮9社で開かれる「小祭り」を含

め、10社余の神社で祭りがあある特別な日。灰ヶ峰の山あいでは340年余り続くと伝えられる龍王神社には、50匹ものやぶが集結。お宮に奉納される俵を清める「俵もみ」が始まると、怒声を上げながら竹の棒を振るい、俵を担ぐ男衆に立ち向かった。

(佐々木康之)

お宮に奉納される俵とぶつかる龍王会のやぶたち＝呉市の龍王神社

